

地域密着の対応厚く

スペース社長

佐々木 靖浩



「会社ごと」「集ごと」の制限から解放されつつある今こそ、空間の可能性を追求する企業としての真価が問われる。中期経営計画「進化発展」期最終年の2025年を見据え、地域活性化への参画などの取り組みを進める。中でも、各拠点の営業力を強めて提供価値を高め、地域密着対応を一層厚くする。お客さまと同じ思いで空間の可能性を追求する企業として役割を果たし、街や人々に貢献していく。

2024年01月09日 003面 01版 No. 29

建設通信新聞